



マメザクラ [豆桜]

5本の樹

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

ややうつむき加減に咲く花は、白から淡い紅色まで個体差がある。花、樹高ともに小振りなため豆桜と呼ばれることが多いが、富士山や箱根山周辺の林縁に自生することから富士桜、箱根桜とも呼ばれる。サクラの野生種の一つで、普段は目立たないが開花するとよく目につく。



葉



花



実



八重咲

Memo

自生地は、富士・箱根と限定的。火山などの周辺環境がマメザクラを生み出したとする説がある。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期				■									
果 実						■							
紅葉・黄葉											■		
施 肥		■							■				
剪 定		■						★★					■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	湿
寒 さ	強	○	○	弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○		○	○		

ポイント

若木の時期から花をつける小振りの桜なので小庭園にも配植しやすい。根の張り方が浅いため、日当たりと排水がよく、踏圧(とうあつ)を受けない場所に高植えが適している。

剪 定

サクラの中では剪定しやすく、鉢植えや盆栽に利用される。剪定した時は、菌に感染しないよう切り口を消毒し傷口癒合剤を塗布するとよい。

病虫害

庭木の中では病虫害が多いため、定期的にチェックし対処する必要がある。葉を食害するシャチホコやイラガ類、吸汁するカイガラムシなどの被害を受けることがある。

呼べる蝶
ウラミスジジミ
メスアカミドリジジミ
アイノミドリジジミ